

「ポリファーマシー」を考える金曜日 4 回シリーズ

2025 年 5 月～8 月 金曜日開催

日 時：2 回目 6 月 13 日（金）19：00～20：30

場 所：Zoom による Web 講演会



参加申込：Peatix より、<https://fukuyaku-event20250613.peatix.com>

日本服薬支援研究会会員・賛助会員 1000 円/回、J-HOP 会員 1500 円/回、非会員 2000 円/回

（参加者の都合によりキャンセルの場合、参加費は返却致しかねます）

申込締切：講演会の 1 週間前、定員：200 名、参加申込順

研修認定：日本薬剤師研修センター研修認定 1 単位又は日病薬病院薬学認定薬剤師 1 単位申請予定

主 催：日本服薬支援研究会、連携：J-HOP

内 容：

「多職種連携で取り組むポリファーマシー対策の進め方」

新潟市民病院 薬剤部 主任 武藤浩司 先生

平成 28 年度診療報酬改定で「薬剤総合評価調整加算」等が新設され、医薬品の適正使用と多剤投薬の是正が推進された。令和 6 年度改定では、カンファレンスの実施に限らず、日常的な情報共有の機会を活用した薬剤総合評価や処方見直しを求めている。日本病院薬剤師会では、入院前から退院後までの薬剤師の関与ポイントを示した「ポリファーマシー対策の進め方」を公表しており、本発表では多職種による実践事例を交えてその取り組みを解説する。

次回の予定

3 回目 7 月 11 日（金）19：00～20：30

「ポリファーマシー解消に生成 AI は活用できるか？」

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院 薬剤部長 萱野勇一郎 先生

4 回目 8 月 8 日（金）19：00～20：30

「高齢者総合機能評価を用いたポリファーマシー対策」

国立長寿医療研究センター薬剤部 / 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長 溝神文博 先生

問合せ先

日本服薬支援研究会 倉田、毎田

E-mail fukuyaku.event@gmail.com